

10月12日(日) 13:30~

会場：完全 Zoom のみ実施



2025レバカレ合同企画

第201回定例研究会

完全 Zoom での実施です。
誰でも参加できます。
前日までに連絡ください。

「運動の土台となる 労働問題の学習・調査・研究」

報告：中澤 秀一 氏（静岡労研所長）

これからの企画

◆第202回定例研究会

日時… 11月20日（木）

18:30~

場所…国労会館会議室&Zoom

内容…「ドイツにおける難民対策と生活保護」（仮）

報告…布川日佐史 氏

◆第203回定例研究会

日時… 12月18日（木）

18:30~

場所…国労会館会議室&Zoom

内容…「在日韓国人無年金問題の構造：皆年金体制における国籍条項を通して」

報告…磯野博 氏

労働組合における、学習・調査・研究とは

労働問題の学習・調査・研究は、単に知識を得るにとどまらず、組合が現場の実態に即した対応を取り、社会的信頼を高め、将来に備えるための「運動の土台づくり」にもなる労働組合にとって必須のものです。当研究所では、2001年より活動を継続してきました。25年目となる節目の年を迎えて、改めて学習・調査・研究の意義について認識を深めていきます。

まずは、当研究所で、その時期ごとにどんなテーマを取り上げて、学習・調査・研究を行ってきたのかを振り返ってみます。まずは、最低生計費や最賃引き上げの経済波及効果の試算などをピックアップし、これらの学習・調査・研究がもたらした成果等について解説していきます。そのうえで、「なぜ、学ばなければならないのか」という根源的な問いについて、参加者によるディスカッションを行う予定です。

なお今回の研究会は、「レバカレ2025」の会場とオンラインで結び、全国の仲間とともに交流する企画となっています。奮って参加していただけると幸いです。

※連絡先：〒420-0851 静岡市葵区黒金町55番地 静岡交通ビル3階301号（静岡県評内）
静岡県労働研究所 TEL 054-287-1293 FAX 054-286-7973

メール roudouadv@cy.tnc.ne.jp ホームページ <http://shizuokarouken.sakura.ne.jp/index.html>